

北宇智駅スイッチバック

110年の歴史に幕

北宇智駅構内のスイッチバックが3月17日、JR西日本のダイヤ改正に伴い110年の歴史に幕を閉じました。

北宇智駅のスイッチバックは関西で唯一残存するもので、明治29年の開通時に蒸気機関車が急こう配を上げるために設けられました。現在の電車ではその問題も解消し、また電車運転の保安度向上や住川街道踏切の遮断時間短縮のため、廃止されることになりました。

スイッチバックを使用する最終電車は17日の9時58分、鉄道ファンやJR西日本関係者の見守る中、北宇智駅を発車しました。



ホームに停車する最終電車



スイッチバックを通過する電車(左上)
役目を終えた旧北宇智駅舎(右)

花咲寮訪問

風のつばさの会

2月24日にジュニアリーダー組織「風のつばさの会」(櫻井佑地会長 会員数25人)が市立養護老人ホーム花咲寮を訪問し、入所しているお年寄りの方々と交流しました。この訪問は毎年実施しており、今回も2か月前から準備をし、クイズ・ゲームやフォークダンスをして最後は全員で「ふるさと」を歌い楽しい時間を過ごしました。

風のつばさの会 会員募集中

中・高校生が主体(大学生まで)でボランティア活動等に理解のある人

■問合先 青少年センター ☎24・3004



お年寄りと交流する「風のつばさの会」会員



高崎会長より「マップ」が手渡される

「子どもを守る安全マップ」引き渡し

野原小学校において、西吉野・大塔校区の「子どもを守る安全マップ」の引き渡し式が行われました。

これは、保育所・幼稚園・小学校・中学校の子供たちが安心して登下校できることを願い、五條市校区補導会連絡協議会が作成したもので、旧五條市校区内においては昨年作成し、各校区に配布されました。

今回、市町村合併に伴い、西吉野・大塔校区についても子供たちの通学路を再点検し、人通りが少なく寂しい所や危険な所を明らかにし、その結果をまとめたものです。